

発行所

株式会社FPシミュレーション

大阪府中央区平野町3-1-10 Tel :06-6209-7678

編集発行人:税理士 三輪 厚二 Fax :06-6209-8145

◇ 物納申請件数は増加傾向

Q : 相続税の物納申請・処理状況が公表されたようですが、傾向を教えてください。

A : 平成11年度の申請件数は7,075件で、ほぼ前年と同数の高水準となっています。

【解説】

国税庁は先ごろ、平成11年度（平成11年4月～平成12年3月）における相続税の物納申請状況等を取りまとめました。

それによると、平成11年度の物納申請件数は7,075件（前年度7,076件）と依然高水準の数字を記録しています。

物納申請件数は平成2年度以降、地価の急激な下落による逆転現象や、土地取引の停滞などを背景に急増しましたが、延納から物納への切替え（特例物納）が認められた平成6年度を除くと、平成4年度の12,778件をピークに平成9年度までは減少傾向でした。それが、平成10年度からは再び増加に転じ、平成11年度はほぼ前年と同数の申請となっています。

また、平成11年度に国税庁が処理した物納件数は6,785件（前年度6,398件）と前年度に比べ6%上昇していますが、処理未済件数は11,442件（前年度11,152件、対前年度比102.6%）と依然、高水準で推移しています。

一方、平成11年度の延納の申請件数は11,166件（前年度11,534件）と前年度よりも368件減少しています。金額で見ると、平成11年度の申請額は3,206億円で前年度より80億円少なくなっています。

